

2022 年秋季 日本サーフィン連盟 公認ジャッジ資格試験

A、B 級 筆記問題① 解答用紙 1

受験番号	受験級 (○印)	受験会場 (○印)
	A ・ B	東京 ・ 大阪 ・ 福岡

問題 1 ジャッジ基準(ジャッジクライテリア)を記述せよ。

※英文またはカタカナ、日本語でも可

- a) Commitment and degree of difficulty / 積極性及び最高難易度
- b) Innovative and progressive manoeuvres / マニューバーの革新性と進歩性
- c) Combination of major manoeuvres / メジャーマニューバーの結合性
- d) Variety of manoeuvres / マニューバーの種類豊富さ
- e) Speed, power and flow / スピード、パワーそして流れ

問題 2 ロングボードジャッジ基準(ジャッジクライテリア)を記述せよ。

※英文またはカタカナ、日本語でも可

- a) Nose riding and rail surfing / ノーズライディングとレールサーフィン
- b) Critical section of wave / 波のクリティカルセクションへの深いターンは高いスコアを与えられます。
- c) Variety / 1本のライディングの中でのよりバラエティに富んだマニューバー(ノーズライディングでの組み合わせ)を考慮してスコアに評価します。
- d) Speed and Power / スピード(速さ)とパワー(力強さ)
- e) Commitment / 実効性と結果
- f) Control / コントロール(統制)とは、長いレールを使うコントロールマニューバーはスコアの要素となる
- g) Foot work / ノーズライディング時の足さばきや足の運び(クロスステップ)も評価する。

問題 3 ジャッジングの要点の()内を記述せよ。

- A. 最初のマニューバーは(**どこで**) 実行されていましたか?
- B. それはどれくらいうまく(**実行**) されていましたか?
- C. それはどのくらいうまく(**接続**) されていましたか?
- D. 選手は(**レールツーレール**) でフラットセクションを通りましたか?あるいはホップして次のセクションに行きましたか?
- E. (**アウトサイド**) マニューバーと(**インサイド**) マニューバーと比較してどうでしたか?
- F. 選手の最初の(**テイクオフポイント**) はどのくらい深かったですか?
- G. 選手はどのように波を(**利用 / UTILIZE**) / (**流れ / FLOW**) しましたか?
- H. 選手はマニューバーを機能させ、(**セクション**) をメイクしましたか?
- I. マニューバーは(**コントロール**) されて完了しましたか?

2022 年秋季 日本サーフィン連盟 公認ジャッジ資格試験

A、B 級 筆記問題② 解答用紙 2

受験番号	受験級 (○印)	受験会場 (○印)
	A ・ B	東京 ・ 大阪 ・ 福岡

問題4 妨害を判定する基準及び順序を記述せよ。

1. どのような波か？ (ライトブレイク、レフトブレイク、オーブンブレイク、マルチピークブレイク)
2. どの選手に優先権があるのか？
3. スコアリングポテンシャルを妨げたか否か？
4. どの妨害のルールに当てはまるのか？

問題5 スポッターの要点の()内を記述せよ。

1. 全ての選手の(**ゼッケンカラー**)と (**ポジション**)をチェックしパネルジャッジに伝えます。
2. 波が入って来た時点でその選手の動きを確認しコールします。
「アテンション」「ルッキング」このコールによりパネルジャッジが(**集中**)し選手を見ます。次にテイクオフの(**ポジション**)を伝えテイクオフのコール(アップ&ライディング)を伝えます。
3. 1つの波に2人の選手がテイクオフ(**左右**)及び(**同一方向等**)のライディングに対して的確に伝える事が重要です。(パネルジャッジ及びプライオリティジャッジ)
4. スポッターはすべての選手のテイクオフのみ(**順番**)を伝え、ライディングは見ずにテイクオフの順番等をジャッジにコールする。

2022 年秋季 日本サーフィン連盟 公認ジャッジ資格試験

C、D 級 筆記問題 解答用紙

受験番号	受験級 (○印)	受験会場 (○印)
	C ・ D	東京 ・ 大阪 ・ 福岡

問題 1 ジャッジ基準(ジャッジクライテリア)を記述せよ。

※英文またはカタカナ、日本語でも可

a) Commitment and degree of difficulty / 積極性及び最高難易度

b) Innovative and progressive manoeuvres / マニューバーの革新性と進歩性

c) Combination of major manoeuvres / メジャーマニューバーの結合性

d) Variety of manoeuvres / マニューバーの種類豊富さ

e) Speed, power and flow / スピード、パワーそして流れ

問題 2 ロングボードジャッジ基準(ジャッジクライテリア)を記述せよ。

※英文またはカタカナ、日本語でも可

a) Nose riding and rail surfing / ノーズライディングとレールサーフィン

b) Critical section of wave / 波のクリティカルセクションへの深いターンは高いスコアを与えられます。

c) Variety / 1本のライディングの中でのよりバラエティに富んだマニューバー(ノーズライディングでの組み合わせ)を考慮してスコアに評価します。

d) Speed and Power / スピード(速さ)とパワー(力強さ)

e) Commitment / 実効性と結果

f) Control / コントロール(統制)とは、長いレールを使うコントロールマニューバーはスコアの要素となる。

g) Foot work / ノーズライディング時の足さばきや足の運び(クロスステップ)も評価する。

問題 3 妨害を判定する基準及び順序を記述せよ。

1. どのような波か?(ライトブレイク、レフトブレイク、オープnbレイク、マルチピークブレイク)

2. どの選手に優先権があるのか?

3. スコアリングポテンシャルを妨げたか否か?

4. どの妨害のルールに当てはまるのか?

問題 4 スコアリングカテゴリーの用語と数字を記述せよ。

Poor / 悪い	(0.0 ~ 1.9)
Fair / まあまあ	(2.0 ~ 3.9)
Average / 標準	(4.0 ~ 5.9)
Good / 良い	(6.0 ~ 7.9)
Excellent / 素晴らしい	(8.0 ~ 10)

2022 映像問題①模範解答

R1 3.0 (例題)

ソフトでアプローチの浅いコンビネーションマニューバでフェアの評価

R2 5.0

パワーのある 2nd ターンと 3rd ターンを評価しアベレージの評価

R3 2.5

アンコントロールな 1st マニューバ、フィニッシュはインコンプリートでフェアの評価

R4 4.0

チェックターンから入り、パワーのあるフィニッシュのマニューバでアベレージの評価

R5 6.0

スピード、パワー、フローのあるグッドライディングの評価

R6 2.0

波に合わせた 1 ターンでフェアの評価

R7 3.5

R1 のスケーリングと比較してパワーを感じたのでやや上の評価

R8 8.0

クリティカルセクションにスピード、パワー、フローを伴ったエクセレントライディングの評価

R9 1.5

アプローチダウン

R10 7.0

バラエティに富んだ革新性のあるグッドライディングで R5 より上の評価

R1 3.0 (例題)

波に合わせた1ターンでフェアの評価

R2 5.0

クリティカルセクションへの1ターンでアベレージの評価

R3 2.5

ソフトな2ターンでフェアの評価

R4 5.5

コントロールされた2マニューバでR1より上の評価

R5 8.0

クリティカルセクションへのスピード、パワー、フローを伴ったエクセレントライディングの評価

R6 2.0

アンコントロールな1ターンでフィニッシュはインコンプリートでフェアの評価

R7 4.0

フローのあるコントロールされたマニューバでアベレージの評価

R8 3.5

クリティカルセクションへの1ターンでR1より上の評価

R9 6.0

パワーのある2ターンでR4より上のグッドライディングの評価

R10 7.0

レールコントロールされたターンとクリティカルセクションのターンで
R9より上の評価

2022 年秋季 日本サーフィン連盟 公認ジャッジ資格試験

映像問題 解答用紙 ③

受験No	受験級 (○印)	受験会場 (○印)
	A ・ B ・ C ・ D	東京 ・ 大阪 ・ 福岡

問3 映像のライディングを採点せよ。

【比較問題 ロングボード メン】

	例題	1本目	2本目	3本目	4本目	5本目
得点	4.0	3.0	2.0	5.0	7.0	6.0

問4 映像のライディングを採点せよ。

【比較問題 ボディボードメン】

	例題	1本目	2本目	3本目	4本目	5本目
得点	3.0	5.0	2.0	4.5	6.0	1.5

2022 映像問題③模範解答

問3

(例題) 4.0

コントロールされたノーズライディングでアベレージの評価

1本目 3.0

フラットなセクションでのノーズライディングでフェアの評価

2本目 2.0

アンコントロールなライディングでフェアの評価

3本目 5.0

コントロールされたフットワークからのノーズライディングでアベレージの評価

4本目 7.0

波のクリティカルセクションのノーズライディングとレールサーフィンで
グッドライディングの評価

5本目 6.0

クリティカルセクションでコミットメントがあるノーズライディングで
グッドライディングの評価

問4

(例題) 3.0

ソフトなフォームへのエルロロでフェアの評価

1本目 5.0

高さやパワーのあるエルロロでアベレージの評価

2本目 2.0

浅いターンからのエルロロでフェアの評価

3本目 4.5

フローを伴った、スピンとエルロロのコンビネーションでアベレージの評価

4本目 6.0

スピード、パワー、フローを伴った、スピンと高さのあるエルロロのコンビネーションマニューバで
グッドライディングの評価

5本目 1.5

スピードはあるがARSのインコンプリート

2022 年秋季 日本サーフィン連盟 公認ジャッジ資格試験

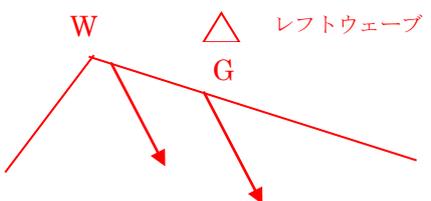
映像問題 ④ 妨害 解答用紙

受験No	受験級 (○印)	受験会場 (○印)
	A ・ B ・ C ・ D	東京 ・ 大阪 ・ 福岡

問題3 ヒート中に起きた状況です。妨害の有無を判断し、状況を図に示しその見解を記入せよ。

【 妨害 問1 ショートボード 】

×	×	×	×	×
1	2	3	4	5

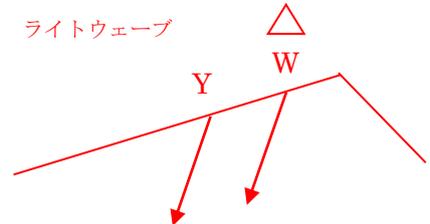


△ レフトウェーブ
W G

(理由) ノンプライオリティシチュエーションでピークホワイトに優先権がある
グリーンのドロップインノンプライオリティインターフェアレンス

【 妨害 問2 ショートボード 】

赤	黄	白	緑	青
1	2	3	4	5

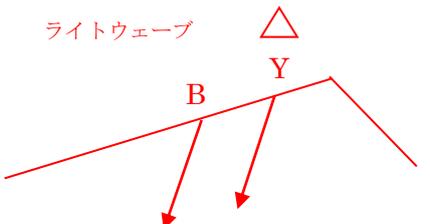


△ ライトウェーブ
Y W

(理由) イエローハイプライオリティに対しホワイトロープライオリティの
プライオリティインターフェアレンス

【 妨害 問3 ショートボード 】

×	×	赤	黄	白
1	2	3	4	5



△ ライトウェーブ
Y B

(理由) ブルーはスタート時にノーライドで2番以上のプライオリティでブルーが
ハイプライオリティに対し、イエローがプライオリティインターフェアレンス

2022年 秋季 日本サーフィン連盟 公認ジャッジ資格試験

集計問題 解答用紙



受験No	受験級 (○印)	受験会場 (○印)
	A ・ B ・ C ・ D	東京 ・ 大阪 ・ 福岡

この集計用紙を完成させ、順位を出しなさい。

Point	A	Class	メン	Round	1	Heat No.	1	集計者		集計チェック
-------	---	-------	----	-------	---	----------	---	-----	--	--------

選手名 支部	Red					White					Yellow					Blue					Green														
	赤星 光					白波 風太					黄川 流太					青空 星生																			
	1 位					4 位					3 位					2 位					位														
得点	BEST WAVE	7.00 + 5.00			合計	12.00	BEST WAVE	4.15 + 1.78			合計	5.93	BEST WAVE	4.40 + 1.65			合計	6.05	BEST WAVE	6.50 + 5.50			合計	12.00	BEST WAVE	+			合計						
WAVE	J1	J2	J3	J4	J5	妨害	Ave	J1	J2	J3	J4	J5	妨害	Ave	J1	J2	J3	J4	J5	妨害	Ave	J1	J2	J3	J4	J5	妨害	Ave	J1	J2	J3	J4	J5	妨害	Ave
1	6.5	7.0	7.0	7.5			7.00	1.0	1.0	1.0	1.0			1.00	4.3	4.5	4.0	5.0			4.40	6.5	6.0	7.0	6.5			6.50							
2	1.8	1.5	2.0	2.5			1.90	4.3	4.0	5.2	4.0			4.15	0.5	1.0	1.0	1.5			1.00	5.5	5.5	6.5	5.0			5.50							
3	2.8	2.5	2.2	2.8			2.65	6.0	5.8	6.3	6.3			3.55	1.8	1.5	1.5	1.8			1.65	1.0	1.0	1.3	1.5			1.15							
4	5.0	5.0	5.0	4.5			5.00	3.8	3.5	3.6	3.5			3.55								4.4	4.5	5.0	4.0			4.45							
5	3.5	3.0	2.5	3.8			3.25	1.5	1.0	1.0	1.5			1.25								1.5	1.5	1.0	1.5			1.50							
6																						4.6	5.0	4.5	3.5			4.55							
7																																			
8																																			
9																																			
10																																			
11																																			
12																																			

3.55pt.の1/2減点 1.775pt.
小数点第三位を四捨五入 1.78pt.